



恵梨香
(ミュージシャン・ひいらぎ)

千晶
(ミュージシャン・ひいらぎ)

長堀 昭人
(さっぽろテレビ塔
事業本部マネージャー)

中嶋 俊輔
(札幌市長政策室
企画担当係長)

渡辺 莉卯
(札幌静修高等学校 3年生)

大通公園100歳記念 バースデーパーティーのこと。

昨年9月に、大通公園にて開催された『大通公園100歳記念バースデーパーティー』。近隣の小学校の子どもたちが作った飾りで装飾した西2丁目会場では、ライブあり巨大なバースデーケーキの登場あり……と、盛り沢山。関わった方々が徐々に集まり、改めてこの三日間を振り返る。

恵梨香：大通公園は昔から路上ライブをしていた場所だったので、100歳という節目のイベントで、ライブをさせて頂いてうれしかったです。久々だったので楽しみにしていましたし、



上田市長とテレビ父さんの2ショット。

ホッとする場所だなと改めて思いました。

千晶：ライブ中は、離れた所に座っている方もずっと聴いてくれて。終了後にチラシを配りに行ったときに、「すごく良かったよ!」って声をかけてくれたり、そのあとのcube gardenでのワンマンライブに足を運んでくれた方もいらっしたり。大通公園のようにいろいろな世代の方が集まる場って、まちなかにそうないですね。スタッフの方々の、和気あいあいとした雰囲気も印象的でした。

中嶋：学校祭をつくりあげているような雰囲気というか、全体を通して「仕事」という感覚はあまりしませんでした。関わっている人全員にとっても、大通公園をお祝いする気持ちと仕事、一体となっていた感じで。当日は日中晴れていたのですが、16時くらいから雨がひどくなって。思いつきで、てる坊主を作ってぶら下げたら、なんと雨がやんだんです。あれにはゾクッとしました。その場にいたみんなの想いが、天に通じたのでしょうか。

長堀：夜の部が始まる18時頃には、だいぶ雨も止んで、人が集まり始めて。最後にロウソク吹き消しセレモニーをするために、テレビ塔をロウソクに見立てて、上を赤く下半分を白くライトアップしていたのですが、開始2分前に全部の照明が消えるというアクシデントがあったんです。慌ててスイッチを消す係の者に電話をして、手動で再点灯して。ライトアップが復活して、みんなのカウントダウンとともに消えた瞬間、会場から拍手が起こったときにはじーんとしましたね。

渡辺：あの瞬間は、私もうれしい気持ちになりました。私は、近隣の小学生やまちの皆さんから寄せられたお祝いメッセージのナレーションを担当させて頂いて。大通公園での思い出や「おめでとう」という言葉がたくさん書かれているのを見て、多くの人に愛されているのだなと実感しました。

大通公園は、 まちの大きな学校

中嶋：今回のイベントをする中で、大通公園やトウキビワゴンのことなど、いろいろと話を聞く機会が多かったのですが、「この人に聞けば全てわかります」と言われるような方が必ずいて。何十年も公園に携わっている方の存在を、初めて知りました。この場所は、そういうプロの方々によって守られている公園なんだなと。自分はこの先、転職などで住む場所は変わるかもしれませんが、大通公園はふるさとのような場所であり続けると思います。

長堀：テレビ塔も地元の方にもっと利用してもらえるように、外階段を開放したり、展望室の貸し切りプランをご用意したり、いろいろな仕掛けを始めました。先日、ご年配のご夫婦が貸し切りプランをご利用されたときに、「50年前、初めて私たちがデートをした場所がテレビ塔なんです」と教えてくれて。当たり前にあることの大切さというか、常に変わらずにそこにあることが大事なのだなと思いました。展望室は、大通公園がちょうど良い高さで見える場所。自分たちのまちを改めて見つめ直すのにも、良い建物なのかなと思います。



市内の有志パティシエたちによる特大バースデーケーキが登場!

恵梨香：私は、振り返ると大通公園で四季を感じていたなって。ベンチが出てきたらそろそろ春だなとか。四季で表情が変わるところも魅力です。テレビ塔も大通公園も、札幌へ



雰囲気満点、キャンドルで灯した「100」歳。

初めて来る人にお勧めしたい場所ですし、誇りに思える場所ですよ。

千晶：自分たちもそうですけど、公園でパフォーマンスをされている方は結構多い。可能性が、そこにはたくさんあるのかなって思います。いろいろなまちへ行きましたが、気軽に路上ライブができる場所ってなかなかないんです。だから、札幌って素敵なまちだと思いますし、これからも大通公園は自由な場所であってほしい。

渡辺：大通公園って、まちの大きな学校みたいだと思います。一年中催し物があって、いろいろな人が年代を問わず、楽しみながら気軽に登校できる学校。100歳記念バースデーパーティーに関わることで、自分もその学校の一員になれたような気がして。これからも変わらずに、子どもから大人、外国の方も含めて、みんなの交流の場であってほしいなと思います。

※『大通公園100歳記念バースデーパーティー』に関するお問い合わせは、札幌大通まちづくり株式会社(011-211-1185)までお願いいたします。

ひいらぎのホームページはこちら! <http://www.hiiragi-net.com/>